



世のため人のため、  
他人(ひと)のやれないことをやる

**Kuraray Report**  
クラレレポート

**2026**

# 「クラレレポート 2026」の発行にあたって

## ステークホルダーの皆さまとの さらなる対話と信頼関係の深化を目指して

クラレグループでは、株主・投資家をはじめとする全てのステークホルダーの皆さまに、私たちの中長期的な価値創造についてより一層の理解を深めていただけるよう、2018年から「クラレレポート」を発行しています。

私たちは2022年から、創立100周年の節目である2026年までの中期経営計画「PASSION 2026」を実行しています。「クラレレポート 2026」では、その最終年度にあたり、「PASSION 2026」に掲げた「3つの挑戦」や事業ポートフォリオの高度化をはじめとする主要施策について、これまでの取り組みの成果と今後の方向性をご報告するとともに、事業活動を通じて、どのように社会的責任を果たしていくのかをご説明しています。

本レポートの編集・制作は、IR・広報部とサステナビリティ推進部をはじめとする多くの関係部署の協力のもと行っており、私はその作成プロセスおよび記載内容が正当であることを確認しています。

今後も本レポートをエンゲージメントツールの一つとして、ステークホルダーの皆さまと建設的な対話を進めてまいりますので、ご高覧いただきご意見を頂戴できればと存じます。

常務執行役員 経営企画室担当  
藤原 純一

## 編集方針

クラレグループの持続的な価値創造に関する取り組みについて、財務情報とESGに関する非財務情報をまとめています。国際会計基準(IFRS)財団の「国際統合報告フレームワーク」と、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス 2.0」を参照しています。

また、GRIスタンダードを参照しており、対照表をウェブサイトに掲載しています。

 GRIスタンダード対照表 (内容索引)



※ 財務データは全て連結ベースです。  
※ 億円単位の財務データ(実績値)は、億円未満を四捨五入して表示しています。  
※ 予想・見通しは、将来の事業環境・経済状況などに関する現時点での仮定・推測に基づいており、実際の業績等はこれと異なる結果となる場合があります。  
※ 文章内の( )表記は、クラレグループの商標または登録商標を示します。

## 【報告対象期間】

2025年1月1日～2025年12月31日

※ 一部2026年1月以降の情報も含まれます。  
※ タイトル部分の年号は発行年としています。






## 【報告対象範囲】

株式会社クラレおよびクラレグループ会社

### ナビゲーションボタンの使い方


-  目次に移動
-  直前に閲覧していたページにもどる
-  PDF内リンク
-  WEBリンク

## 開示情報のご案内

情報開示媒体 (抜粋)	財務	非財務
 <b>クラレレポート 2026</b> 財務および非財務の視点を統合し、持続的な価値創造に向けた重要な戦略や社会へのインパクトなどについて優先的に掲載しています。より幅広い情報や詳細データについてはウェブサイトをご参照ください。	●	●
 <b>IRウェブサイト</b> <b>「投資家情報」</b> 経営方針、中期経営計画、各種説明会資料、業績関連データを開示しています。		
 有価証券報告書	●	○
 決算関連情報	●	—
 経営・事業説明会	●	○
 ファクトブック	●	○
 <b>サステナビリティウェブサイト</b> マテリアリティやサステナビリティ中期計画、サステナビリティ関連データを開示しています。		
 GRIスタンダード対照表	—	●
 コーポレート・ガバナンス報告書	—	●

※ 主軸となる情報を●としています。

## 会社概要 (2025年12月31日現在)

社名	株式会社クラレ
代表取締役社長	川原 仁
設立	1926年6月
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-4 常盤橋タワー
URL	https://www.kuraray.com/jp-ja/
資本金	890億円
従業員数 (連結)	12,117名
グループ会社	連結子会社67社・持分法適用会社2社
主要海外拠点	米国・ドイツ・ベルギー・中国・韓国・シンガポール・タイ
 主要グループ拠点	

# Contents

## 04 〓 トップステートメント ●●●●

## 09 クラレグループの事業

- 09 At a Glance
- 10 世界シェアNo.1製品と自然環境・生活環境貢献製品
- 11 幅広い産業を支える製品群
- 12 グローバルポートフォリオ

## 13 ビジョン実現に向けて

- 14 価値創造の起点
- 15 価値創造の軌跡
- 17 重要課題(マテリアリティ) ●
- 18 価値創造プロセス
- 19 競争優位性を支える資本の強化
- 20 ビジョン実現へのロードマップ ●
- 22 事業ポートフォリオの高度化 ●●
- 24 新たな価値創造に向けて

## 25 3つの挑戦

- 26 私たちの挑戦1 機会としてのサステナビリティ ●●
- 27 - Planet ●●
- 30 - Product ●●
- 33 〓 特集 エバール事業を通じた持続的成長への取り組み ●●
- 36 - People ●●
- 38 〓 特集 One Kuraray, One HR: 人事変革プロジェクト「THRIVE」始動 ●●
- 41 私たちの挑戦2 ネットワーキングから始めるイノベーション ●●●
- 44 私たちの挑戦3 人と組織のトランスフォーメーション ●●
- 46 〓 対談 研究開発とDXの融合が拓く、クラレの未来価値創造 ●●

## 「クラレレポート 2026」のポイント

- Point 1 変化を成果へつなげる「機動力」と「成功シナリオ」
- Point 2 持続的な成長に向けた事業ポートフォリオの高度化
- Point 3 変革を支える「人材戦略」と「DX」によるイノベーション創出
- Point 4 次の100年も選ばれ続けるためのガバナンス体制の充実

## 49 事業・成長戦略

- 50 〓 財務担当役員メッセージ ●●
- 54 セグメント別戦略
  - 54 - ビニルアセテート
  - 55 - イソブレン
  - 56 - 機能材料
  - 57 - 繊維
  - 58 - トレーディング
- 59 知財マネジメント ●●

## 60 経営基盤

- 61 〓 取締役会議長メッセージ ●
- 62 コーポレート・ガバナンス ●
- 68 役員一覧
- 70 〓 社外取締役メッセージ ●
- 72 リスクマネジメント・コンプライアンス ●

## 74 会社データ

- 74 11カ年財務・非財務サマリ/ESG指数への組み入れ状況/株式情報